



平成24年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年12月2日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 バルス

コード番号 2738 URL <http://www.bals.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 郁夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 社長室長 (氏名) 佐野 一幸

TEL 03-6419-3111

四半期報告書提出予定日 平成23年12月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年1月期第3四半期の連結業績（平成23年2月1日～平成23年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年1月期第3四半期	23,491	△1.0	540	△47.4	487	△50.6	△153	—
23年1月期第3四半期	23,734	△4.2	1,026	△24.4	986	△27.9	494	3.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年1月期第3四半期	△988.86	—
23年1月期第3四半期	3,181.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年1月期第3四半期	15,879	8,189	51.5	52,592.19
23年1月期	17,018	8,707	50.9	55,724.05

(参考) 自己資本 24年1月期第3四半期 8,178百万円 23年1月期 8,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年1月期	—	1,000.00	—	1,000.00	2,000.00
24年1月期	—	1,000.00	—		
24年1月期 (予想)				0.00	1,000.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無： 無

3. 平成24年1月期の連結業績予想（平成23年2月1日～平成24年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,121	5.4	2,127	8.7	2,098	9.9	761	△19.1	4,894.32

(注) 当四半期における業績予想の修正有無： 無

4. その他（詳細は、[添付資料]P. 4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動： 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更： 有

② ①以外の変更： 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年1月期3Q	164,003株	23年1月期	164,003株
② 期末自己株式数	24年1月期3Q	8,495株	23年1月期	8,499株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年1月期3Q	155,506株	23年1月期3Q	155,503株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、上記予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、[添付資料]P. 3「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」を参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(第3四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 「参考」	13
(1) 四半期貸借対照表	13
(2) 四半期損益計算書	15
(第3四半期累計期間)	15

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当社グループにおきましては、更なるブランド価値向上のため商品開発、出店・広告手法の見直しを進めるとともに、商品調達・物流フローの再構築など成長に向けた取り組みを行ってまいりました。

商品については、身近なアートの楽しさを提案する「Francfranc ART」や、緑や自然と付き合うリラックスしたライフスタイルを提案する「Francfranc GARDEN」、手仕事ならではの深い味わいや個性を活かした「Francfranc CRAFT」など新たな企画を展開し、商品シリーズの充実を図ってまいりました。

出店については、1店舗当たりの収益拡大を図るという方針のもと店舗開発に取り組み、新規出店や既存店舗のリプレースを行ってきました。

新規の出店は、国内に17店舗出店し、当第3四半期連結会計期間末現在の店舗数は150店舗（うち海外8店舗）となりました。「Francfranc」は、2月に「アトレ恵比寿店」（東京都渋谷区）、3月に「アミュプラザ博多店」（福岡市博多区）、「ルミネ大宮店」（さいたま市大宮区）、「二子玉川店」（東京都世田谷区）、「上野マルイ店」（東京都台東区）、5月に「ルクア大阪店」（大阪市北区）、「大丸心斎橋店」（大阪市中央区）、9月に「HAKATA Francfranc」（福岡市博多区）の8店舗を出店いたしました。「About a girl」については、4月に「札幌ステラブレイス店」（札幌市中央区）、5月に「ルクア大阪店」（大阪市北区）の2店舗を出店いたしました。

「BALS TOKYO」については、3月に「二子玉川店」（東京都世田谷区）、4月に「新宿店」（東京都渋谷区）の2店舗を出店いたしました。また、アーバン、サーフ、ナチュラルをコンセプトとした新業態「WTW（ダブルティ一）」については、2月に「青山店」（東京都港区）、3月に「博多店」（福岡市博多区）、「二子玉川店」（東京都世田谷区）、5月に「大阪店」（大阪市北区）の4店舗を出店いたしました。また、「Francfranc」の小型新業態となる「Francfranc THE POST」は10月に「横浜高島屋店」（横浜市西区）を出店いたしました。

退店については、「Francfranc」は、2月に「玉川ガーデンアイランド店」、3月に「仙台パルコ店」、5月に「心斎橋パルコ店」、8月に「横浜ノースポートモール店」、9月に「キャナルシティ博多店」、「About a girl」は、3月に「ギャレ大阪店」、7月に「ルミネ町田店」の合計7店舗となりました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末現在の各ブランド別の店舗数は「Francfranc」99店舗（うち海外6店舗）、「Francfranc BAZAR」18店舗、「Francfranc THE POST」1店舗、「BALS TOKYO」7店舗（うち海外1店舗）、「About a girl」18店舗（うち海外1店舗）、「J-PERIOD」3店舗、「WTW」4店舗となっております。

以上により、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高234億91百万円（前年同期比99.0%）、営業利益5億40百万円（同52.6%）、経常利益4億87百万円（同49.4%）となりました。また、特別損失として、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額4億54百万円、災害による損失1億17百万円など7億6百万円を計上した結果、四半期純損失は1億53百万円（前年同期は四半期純利益4億94百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

① 資産の部

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して11億38百万円減の158億79百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して22億32百万円減の81億35百万円となりました。これは、現金及び預金が12億15百万円、商品及び製品が5億89百万円減少したことが主な要因であります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して10億93百万円増の77億44百万円となりました。これは有形固定資産の建物及び構築物が5億17百万円、投資その他の資産の敷金及び保証金が2億65百万円増加したことが主な要因であります。

② 負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して6億20百万円減の76億90百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して5億55百万円減の62億74百万円となりました。これは、短期借入金が13億17百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が11億34百万円、その他が5億79百万円減少したことが主な要因であります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して65百万円減の14億15百万円となりました。これは、資産除去債務が8億77百万円増加した一方で、長期借入金が6億60百万円、社債が3億50百万円減少したことが主な要因であります。

③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して5億18百万円減の81億89百万円となりました。これは、利益剰余金が4億68百万円減少したことが主な要因であります。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比較して2億15百万円減の5億84百万円となりました。

また、当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況に関しては以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、4億40百万円（前年同期比10億25百万円減）となりました。これは主に、たな卸資産の減少額5億18百万円があった一方、仕入債務の減少額11億20百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、99百万円（前年同期は12億83百万円の使用）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入10億円があった一方、有形固定資産の取得による支出6億6百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、7億49百万円（前年同期比7億45百万円増）となりました。これは主に、短期借入金の純増額13億19百万円があった一方、長期借入金の返済による支出10億60百万円、社債の償還による支出6億70百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年6月2日発表の通期業績予想から修正はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

- ① 当第3四半期連結会計期間末の一般債権の貸倒見積高算定に関しては、貸倒実績率に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。
- ② 当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。
- ③ 定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は78,175千円、経常利益は79,185千円減少し、税金等調整前四半期純損失は534,153千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は859,812千円であり、当該変動額のうち37,291千円は前連結会計年度末における店舗閉鎖に係る流動負債の「その他」の残高を資産除去債務として引き継いだ額であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	584,680	1,800,401
受取手形及び売掛金	1,634,134	1,938,185
商品及び製品	5,359,056	5,948,496
その他	557,296	680,567
流動資産合計	8,135,167	10,367,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,819,386	2,302,221
その他(純額)	305,644	243,374
有形固定資産合計	3,125,030	2,545,595
無形固定資産	174,146	168,393
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,387,260	3,121,717
その他	1,057,739	814,824
投資その他の資産合計	4,445,000	3,936,542
固定資産合計	7,744,177	6,650,531
資産合計	15,879,345	17,018,183

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,143,741	4,277,868
短期借入金	1,390,300	72,669
未払法人税等	—	262,889
賞与引当金	165,544	69,360
ポイント引当金	15,434	22,490
資産除去債務	14,704	—
その他	1,545,137	2,124,732
流動負債合計	6,274,862	6,830,011
固定負債		
社債	—	350,000
長期借入金	—	660,400
退職給付引当金	201,055	185,996
役員退職慰労引当金	155,440	190,276
資産除去債務	877,748	—
その他	181,060	93,695
固定負債合計	1,415,305	1,480,368
負債合計	7,690,167	8,310,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,680,879	1,680,879
資本剰余金	1,816,870	1,816,870
利益剰余金	5,561,677	6,030,457
自己株式	△754,440	△754,795
株主資本合計	8,304,986	8,773,411
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,131	△3,033
為替換算調整勘定	△121,349	△105,065
評価・換算差額等合計	△126,480	△108,099
少数株主持分	10,671	42,490
純資産合計	8,189,177	8,707,802
負債純資産合計	15,879,345	17,018,183

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)
売上高	23,734,979	23,491,675
売上原価	9,326,964	9,226,632
売上総利益	14,408,015	14,265,042
販売費及び一般管理費	13,381,940	13,724,824
営業利益	1,026,075	540,218
営業外収益		
受取利息	1,315	602
受取配当金	4,000	3,995
受取家賃	53,655	57,901
その他	17,953	24,125
営業外収益合計	76,924	86,623
営業外費用		
支払利息	22,251	26,773
賃貸費用	63,173	66,036
その他	30,727	46,150
営業外費用合計	116,152	138,959
経常利益	986,847	487,881
特別利益		
固定資産売却益	—	535
貸倒引当金戻入額	851	—
株主優待引当金戻入額	4,865	—
ポイント引当金戻入額	—	7,056
権利金収入	—	15,000
分配金収入	2,171	—
特別利益合計	7,888	22,591
特別損失		
固定資産売却損	1,029	—
減損損失	27,862	104,441
固定資産除却損	8,567	—
店舗閉鎖損失	30,622	5,406
店舗改装費用	18,764	4,157
災害による損失	—	117,334
役員退職慰労金	—	19,833
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	454,967
特別損失合計	86,845	706,142
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	907,890	△195,668
法人税、住民税及び事業税	355,423	217,706
法人税等調整額	59,962	△227,794
法人税等合計	415,385	△10,088
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△185,579
少数株主損失(△)	△2,183	△31,805
四半期純利益又は四半期純損失(△)	494,688	△153,774

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)
売上高	7,714,065	7,358,907
売上原価	3,014,252	2,823,573
売上総利益	4,699,813	4,535,333
販売費及び一般管理費	4,516,452	4,609,931
営業利益又は営業損失(△)	183,360	△74,597
営業外収益		
受取利息	517	118
受取配当金	2,000	1,996
受取家賃	20,609	18,785
その他	6,353	7,533
営業外収益合計	29,480	28,432
営業外費用		
支払利息	7,035	9,086
賃貸費用	22,832	21,796
公開買付関連費用	—	18,448
為替差損	14,391	—
その他	1,642	16,588
営業外費用合計	45,901	65,919
経常利益又は経常損失(△)	166,939	△112,084
特別利益		
固定資産売却益	—	535
ポイント引当金戻入額	—	2,347
特別利益合計	—	2,882
特別損失		
減損損失	—	32,391
固定資産除却損	8,567	—
店舗閉鎖損失	14,505	—
店舗改装費用	1,323	—
特別損失合計	24,396	32,391
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	142,543	△141,592
法人税、住民税及び事業税	104,693	△11,369
法人税等調整額	△30,748	△27,184
法人税等合計	73,945	△38,553
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△103,039
少数株主利益又は少数株主損失(△)	608	△9,529
四半期純利益又は四半期純損失(△)	67,989	△93,509

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	907,890	△195,668
減価償却費	499,031	703,386
減損損失	27,862	104,441
固定資産除却損	13,888	621
災害損失	—	117,334
賞与引当金の増減額(△は減少)	109,791	96,550
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1,929	△7,056
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△21,594	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	36,953	15,413
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,947	△34,835
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△851	—
受取利息及び受取配当金	△5,315	△4,597
支払利息	22,251	26,773
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	454,967
売上債権の増減額(△は増加)	390,402	303,536
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,223,883	518,160
仕入債務の増減額(△は減少)	1,781,704	△1,120,101
その他	△443,866	50,826
小計	2,108,140	1,029,753
利息及び配当金の受取額	4,551	4,597
利息の支払額	△18,021	△20,471
災害損失の支払額	—	△22,715
法人税等の支払額	△628,767	△550,321
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,465,903	440,842

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年10月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,755	—
定期預金の払戻による収入	5,960	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△662,676	△606,756
無形固定資産の取得による支出	△71,249	△15,449
敷金及び保証金の差入による支出	△537,771	△159,933
敷金及び保証金の返還請求権買戻しによる支出	△35,727	△267,359
敷金及び保証金の回収による収入	73,243	260,615
資産除去債務の履行による支出	—	△70,918
その他	△24,923	△40,881
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,283,898	99,316
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	727,500	1,319,664
長期借入金の返済による支出	△198,660	△1,060,000
社債の償還による支出	△259,500	△670,000
少数株主からの払込みによる収入	43,314	—
割賦債務の返済による支出	△4,910	△2,786
配当金の支払額	△303,941	△310,193
その他	△7,248	△25,781
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,446	△749,097
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,162	△6,783
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	153,395	△215,721
現金及び現金同等物の期首残高	1,594,141	800,401
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,747,536	584,680

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間（自平成22年8月1日 至平成22年10月31日）及び前第3四半期連結累計期間（自平成22年2月1日 至平成22年10月31日）

事業の種類として「インテリア・雑貨小売販売事業」及び「家電企画卸売販売事業」を行っておりますが、「インテリア・雑貨小売販売事業」の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

従来、事業の種類別セグメント情報は「インテリア・雑貨小売販売事業」及び「家電企画卸売販売事業」、「その他事業」に区分しておりましたが、四半期連結財務諸表規則様式第一号（記載上の注意9）に基づき、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しました。

なお、従来区分により記載した場合は下記のとおりです。

当第3四半期連結会計期間（自平成22年8月1日 至平成22年10月31日）

	インテリア・雑貨小売販売事業 (千円)	家電企画卸売販売事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	7,555,532	158,533	7,714,065	—	7,714,065
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,382	3,382	(3,382)	—
計	7,555,532	161,915	7,717,448	(3,382)	7,714,065
営業利益	168,204	11,629	179,833	3,526	183,360

当第3四半期連結累計期間（自平成22年2月1日 至平成22年10月31日）

	インテリア・雑貨小売販売事業 (千円)	家電企画卸売販売事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	23,250,562	484,417	23,734,979	—	23,734,979
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	15,905	15,905	(15,905)	—
計	23,250,562	500,322	23,750,885	(15,905)	23,734,979
営業利益	994,525	21,858	1,016,384	9,691	1,026,075

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な商品

- (1) インテリア・雑貨小売販売事業……家具・生活雑貨及びデザイン家電
- (2) 家電企画卸売販売事業……デザイン家電

3 事業区分の変更

事業区分の方法については、従来「インテリア・雑貨小売販売事業」「家電企画卸売販売事業」「その他事業」の3区分により分類しておりましたが、「その他事業」については、前第3四半期連結会計期間において、連結子会社であった(株)東京住宅は当社が保有する株式のすべてを売却し、連結の範囲から除外したことに伴い事業区分を廃止しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間（自平成22年8月1日 至平成22年10月31日）及び前第3四半期連結累計期間（自平成22年2月1日 至平成22年10月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第3四半期連結会計期間（自平成22年8月1日 至平成22年10月31日）及び前第3四半期連結累計期間（自平成22年2月1日 至平成22年10月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

[セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間（自平成23年2月1日 至平成23年10月31日）及び当第3四半期連結会計期間（自平成23年8月1日 至平成23年10月31日）

当社グループは、インテリア・雑貨小売販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 「参考」

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	470,950	1,657,690
受取手形及び売掛金	1,839,212	2,100,949
商品及び製品	5,038,296	5,612,543
その他	549,077	669,389
流動資産合計	7,897,537	10,040,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,676,020	2,146,746
その他（純額）	285,206	224,489
有形固定資産合計	2,961,226	2,371,236
無形固定資産	152,603	142,261
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,261,176	3,025,927
その他	1,508,322	1,279,409
投資その他の資産合計	4,769,498	4,305,336
固定資産合計	7,883,329	6,818,834
資産合計	15,780,866	16,859,407

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,109,766	4,261,878
短期借入金	1,300,000	—
未払法人税等	—	262,889
賞与引当金	159,643	63,124
ポイント引当金	15,434	22,490
資産除去債務	11,265	—
その他	1,509,004	2,050,472
流動負債合計	6,105,113	6,660,855
固定負債		
社債	—	350,000
長期借入金	—	660,400
退職給付引当金	201,055	185,996
役員退職慰労引当金	155,440	190,276
資産除去債務	860,093	—
その他	180,471	92,756
固定負債合計	1,397,060	1,479,429
負債合計	7,502,174	8,140,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,680,879	1,680,879
資本剰余金	1,816,870	1,816,870
利益剰余金	5,540,514	5,979,202
自己株式	△754,440	△754,795
株主資本合計	8,283,823	8,722,156
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,131	△3,033
評価・換算差額等合計	△5,131	△3,033
純資産合計	8,278,691	8,719,122
負債純資産合計	15,780,866	16,859,407

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年10月31日)
売上高	22,681,903	22,815,528
売上原価	8,993,252	9,086,041
売上総利益	13,688,650	13,729,487
販売費及び一般管理費	12,716,315	13,121,981
営業利益	972,335	607,506
営業外収益		
受取利息	1,132	535
受取配当金	4,000	3,995
受取家賃	53,655	57,901
その他	20,857	24,463
営業外収益合計	79,644	86,895
営業外費用		
支払利息	17,739	23,127
賃貸費用	63,173	66,036
その他	25,001	41,894
営業外費用合計	105,914	131,058
経常利益	946,065	563,343
特別利益		
固定資産売却益	—	535
株主優待券引当金戻入額	4,865	—
ポイント引当金戻入額	—	7,056
権利金収入	—	15,000
分配金収入	2,171	—
特別利益合計	7,037	22,591
特別損失		
固定資産売却損	1,029	—
減損損失	27,862	104,441
固定資産除却損	8,567	—
店舗閉鎖損失	30,622	5,406
店舗改装費用	18,764	4,157
災害による損失	—	117,334
投資損失引当金繰入額	6,041	23,611
役員退職慰労金	—	19,833
資産除去債務会計基準の適用に伴う 影響額	—	454,967
特別損失合計	92,887	729,753
税金等調整前四半期純利益又は税金等 調整前四半期純損失(△)	860,214	△143,818
法人税、住民税及び事業税	337,491	217,706
法人税等調整額	59,244	△237,843
法人税等合計	396,735	△20,136
四半期純利益又は四半期純損失(△)	463,479	△123,681

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。